

## 企業研究

## 東京電力株式会社 (TEPCOひかり)

生活必需品質の光ネットワークを一般層にアピール

上り下りともに宅内まで最大100メガ占有という品質を活かし、先進ユーザー層を中心に利用者を増やしてきた東京電力。2005年は「生活必需品質」の光ファイバーを使って何ができるのかを一般ユーザー層に向けて訴求する。

## スポット展開で新地域を開拓

東京電力の光ファイバー総延長は9.6万km (2005年3月末現在)、サービス提供エリアは、関東圏の1都5県 (87区市町、2005年3月末現在) である。光ファイバーを「生活必需品質」で提供するために運用・保守も考慮したサービス提供ポリシーをかかげている点は、電気事業を柱としてきた東京電力ならではのと言えるかもしれない。東京電力ではパソコンに限らず、AV機器、家電、セキュリティなど、家庭のありとあらゆるものが1つのネットワークにつながっていく時代を見据え、ネットワークを暮らしになくてはならない大切なライフラインとしてとらえている。

東京電力のエリア拡大展開で特に注

目したいのは、スポット展開だ。その1つである茨城県江戸崎町は、先行投資の難しい、いわゆるデジタルデバインド地区。東京電力は地元NPOから依頼を受けて現場調査を実施し、両者協力体制の下、住民への周知や地域住民説明会を行い、約2か月で工事着工に至った。こうした成功例が各地で広まり、現在もスポット展開が次々と検討されている (図1)。

## 光ファイバーの活用提案

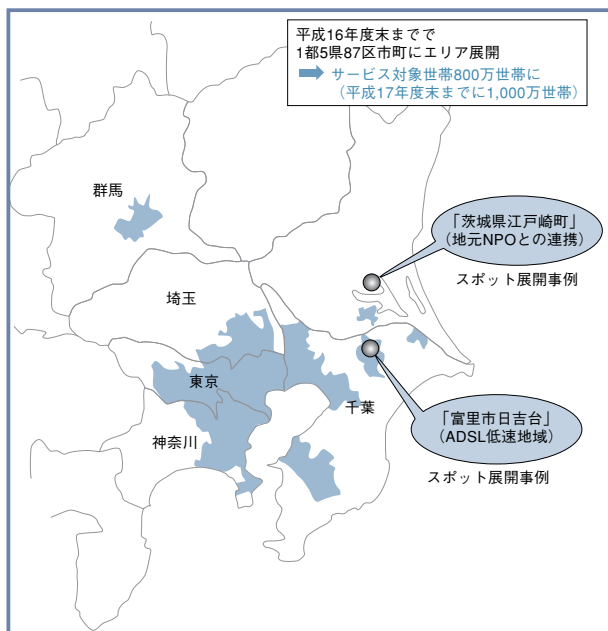
2004年はブランドの差別化を目指し、その認知度と普及に注力した一年だったが、その手ごたえを先進層のみならず広い層からも得ることができた。そこで2005年は、「光ファイバーならパソコンで使う以外に何ができるのか、どう便利なのか」をより具体的に提案していくという。ギガビット接続や料金面での戦略よりも、100メガ光ファイバーの能力をユーザーが使いこなせるアプリケーションの充実を引き続き行っていく。

東京電力ではすでに、TEPCOひか

りコンテンツサイト「casTY」(キャストイ) 上でオリジナルコンテンツを提供している。casTYはコミュニケーション型のブロードバンドコンテンツを展開しているのが特徴だ。先般のH-IIAロケット7号機の打ち上げでは、特別ライブ配信のみならず、現地とユーザーを結ぶ掲示板を用意し、他のコンテンツとの連動企画も行った。またユーザーが自分の書き込みで番組進行に参加したり、個人放送局を開設したりできるなど、コンテンツ配信のみならず、個人の情報発信を促す展開も特徴的である。さらに、アプリケーションの充実に向けて、新たなアライアンスも今後検討していくという。教育や医療、セキュリティなどの分野で、ライフラインとしての光ファイバーの役割は大きなポテンシャルを持っている。生活のなかで利用できるサービスを見いだし、それをユーザーが便利に使うことで、また新たなニーズが見えてくる。東京電力ではそういった動向も見守っていききたいとしている。

(取材・文/柏木由美子)

■ 図1 TEPCOひかりのサービス提供エリア



■ 図2 TEPCOひかりが吉本興業と共同でつくったブロードバンド型コミュニティサイトcasTY  
<http://casty.jp/>



©casTY



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)